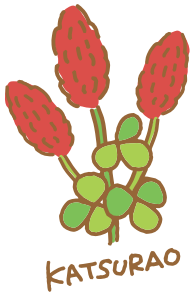
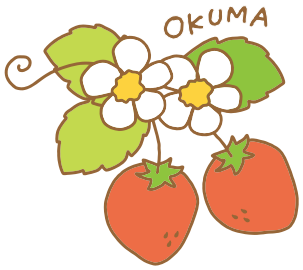
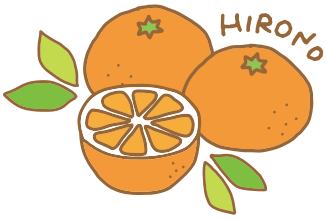
双葉郡 ぐるりんガイド







ふたばの「いま」を感じる、
ぐるりん旅。

一般財団法人
福島県電源地域振興財団

訪ねるほど発見がある。出会うほど愛着がわく。

双葉郡８町村めぐり。

福島県の太平洋沿岸に面する浜通りのほぼ中央部に位置する双葉郡エリアには、
豊かな自然と温暖な気候のもと復興へ歩む人々の暮らしがあります。
東日本大震災から時を重ねて、
祭りやイベントなどかつての日常を取り戻しつつある双葉郡。
生まれ変わろうとしているそれぞれの町や村にはいくつもの発見があるから。
震災前と変わらない人情あふれる住民とのふれあいに愛着がわいてくるから。
じっくり、ゆったり、気ままなペースでめぐる8町村の旅。
ぐるりんガイドを片手に双葉郡の「いま」を確かめに出かけてみませんか。

夏を彩る一大イベント。
サマーフェスティバル（広野町）

絶景広がる総合レジャー施設。天神岬スポーツ公園（楢葉町）

浪江の交流・情報発信拠点。道の駅なみえ（浪江町）

全国からサイクリストが集結。ツール・ド・かつらお（葛尾村）

咲き誇る桜のトンネル。夜の森桜まつり（富岡町）

「ふたばワールド2019」を開催した福島復興のシンボル。Ｊヴィレッジ（広野町・楢葉町）

時間を忘れて、各駅停車の旅へ。

東日本大震災と原発事故の影響で
一部不通となっていたＪＲ常磐線が、
2020年３月、９年ぶりに全線再開し
日々双葉郡の海沿いのまちと
人々を結んでいます。

復興への第一歩。地域再生に向けた拠点施設。
双葉町産業交流センター／東日本大震災・原子力災害伝承館（双葉町）

水面に映える四季折々の美しさ。
坂下ダム（大熊町）

草野心平の創作場所の一つとして愛用された天山文庫（川内村）

福島県双葉郡へのアクセス

【仙台方面から】

鉄道 仙台駅 ― 浪江駅 約2時間（JR常磐線［普通列車］利用）
浪江駅からの所要時間の目安（普通列車）
双葉駅４分、広野駅36分

車 仙台宮城IC ― 浪江IC 約１時間20分
（東北自動車道－仙台南部道路－常磐自動車道利用）
浪江ICからの所要時間の目安［常磐自動車道］
常磐双葉IC約５分、広野IC約25分

【川内村へ】

JR常磐線 富岡駅下車さらにタクシーで約40分
常磐自動車道 常磐富岡ICから車で約25分（県道36号経由）

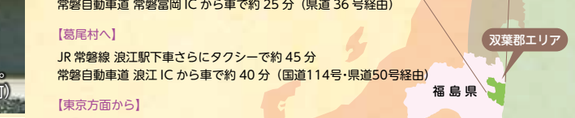
【葛尾村へ】

JR常磐線 浪江駅下車さらにタクシーで約45分
常磐自動車道 浪江ICから車で約40分（国道114号・県道50号経由）

【東京方面から】

鉄道 上野駅 ― いわき駅 約２時間15分（JR常磐線［特急］利用）
いわき駅からの所要時間の目安（普通列車）
広野駅22分、浪江駅59分

車 三郷IC ― 常磐自動車道 約２時間（常磐自動車道利用）
いわき中央ICからの所要時間の目安［常磐自動車道］
広野IC約20分、浪江IC約45分



懐かしい童謡が息づく多彩なまち。

広野町

「汽車」、「とんぼのめがね」の舞台と言われ、童謡のまちとして知られます。四季折々に美しい浅見川渓谷や、子どもも大人も楽しめる二ツ沼総合公園など観光地も多く、新たな特産品として、バナナ、パパイヤの栽培にも取り組んでいます。

今も残る懐かしの風景。

童謡「とんぼのめがね」歌碑 E-8

1948年、広野町に住んでいた童謡作家の額賀誠志（ぬかがせいし）氏が上浅見川箒平（ほうきだい）の情景を作詞した「とんぼのめがね」は、長く人々に親しまれてきました。童謡の里として1994年に第1回「ひろの童謡（どうよう）まつり」を開催したことを記念して、この歌碑が建てられました。

所 築地ヶ丘公園（広野町下浅見川字築地・広野中学校東隣）内
交 JR常磐線 広野駅から徒歩約3分
問 広野町 復興企画課　☎0240-27-1251

よみがえる往時の情景。

唱歌「汽車」歌碑 E-8

明治に作られた小学校唱歌「汽車」は、現在のいわき市久ノ浜から広野町の間の景観を、詩人でもある大和田建樹（おおわだたけき）氏が作詞したと言われています。折木地区の東禅寺下では、廃線となった旧常磐線のトンネルを見ることができます。

所 広野駅構内
交 JR常磐線 広野駅
問 広野町 復興企画課　☎0240-27-1251

お土産に

広野町 イメージキャラクター ひろぽー

みかんがたわわに実る温暖なまち。

元気をくれる鮮やかな黄色。

みかんの丘 E-8

冬でも10度を超える温暖な広野町。冬間近になると、鮮やかなみかんの黄色が目に飛び込んできます。町のみかんを使った「青春ドレッシング」もお試しあれ。

所 広野町下北迫字苗代替35
交 JR常磐線 広野駅から徒歩約15分
問 広野町 産業振興課　☎0240-27-4163

海を眺めて、しばし散策。

ひろの防災緑地 E-8

津波により被災した広野駅東地区に、防災力を高めるために海岸堤防や県道とともに整備されました。クロマツなどが育つ緑地帯は、海も町も見渡せる遊歩道になっています。

所 広野町下浅見川地内
交 JR常磐線 広野駅から徒歩約10分
問 福島県富岡土木事務所　☎0240-23-5558

春の新緑も、秋の紅葉も。

浅見川渓谷 E-8

奇岩怪石とうっそうとした緑に包まれた渓谷。堀切地内にある大滝は、清冽かつ豊かな水量で訪れる者を圧倒します。近くに石を積み上げた大滝神社が祀られています。

所 広野町上浅見川字堀切
交 JR常磐線 広野駅から車で約15分
問 広野町 産業振興課　☎0240-27-4163

震災を乗り越え復活！

浜下り神事 たんたんぺろぺろ

震災から8年ぶりに復活した鹿島神社に伝わる浜下り神事。太鼓と囃子の音色から「たんたんぺろぺろ」と呼ばれ親しまれています。春の祭礼として4月の第1日曜に開催されます。

所 広野町内（浅見川河口ほか）
問 広野町 産業振興課　☎0240-27-4163

いにしえに想いを馳せる。

二ツ沼歌碑・古戦場跡 E-7

当地を詠った萬葉歌を刻んだ石碑が建っています。また、戊辰戦争では、「奥羽越列藩同盟」軍と西軍との間で激しい攻防戦がこの地で展開されたと伝えられています。

所 広野町上北迫字岩沢29-84
交 JR常磐線 広野駅から車で約5分
問 広野町教育委員会事務局
☎0240-27-4166

夢と希望の南国フルーツ。

トロピカルフルーツミュージアム E-7

東日本大震災と原発事故後の農業と観光の再生に向けて、バナナなど南国フルーツの栽培に取り組んでいます。夢と希望のつまったバナナ「綺麗」は、週末限定で購入することができます。

所 広野町下北迫字大谷地原65-3
休 月曜（祝日の場合は営業）
時 9:00～16:00
交 JR常磐線 広野駅から車で約5分
問 広野町振興公社　☎0240-23-7704

こころ潤すアウトドアフィールド。

二ツ沼総合公園 E-7

広大な芝生広場をはじめ、子どもからお年寄りまで楽しめるパークゴルフ場、サイクリングロード、バーベキュー広場などが整備されています。そのほかにも、レストランや地場産品の直売所があり、週末は家族連れを中心に大いに賑わいます。

所 広野町下北迫字大谷地原65-3
休 月曜、年末年始
時 5～8月 9:00～17:00／9～4月 9:00～16:00
交 JR常磐線 広野駅から車で約5分
問 二ツ沼総合公園　☎0240-27-2131

Pickup

地域とつながる憩いのスペース。

ふたば未来学園高等学校 café ふぅ

2019年5月にオープンしました。ふたば未来学園高校の社会企業部の生徒たちが、さわやかな笑顔で迎えてくれます。地域の住民もしばしば訪れ笑顔の輪が広がります。詳しくはfacebook、Twitterをチェック！

所 広野町中央台1丁目6-3　休 日曜　時 平日11:00～18:00 土曜 10:30～13:30　交 JR常磐線 広野駅から徒歩約15分
問 ふたば未来学園高等学校 café ふぅ　☎0240-23-6825

広野町のさらに詳しい情報はこちらから…

・広野町
https://www.town.hirono.fukushima.jp/

・株式会社広野振興公社
https://www.hirono-kousha.com/

開放感あふれるまちに旅の楽しみ広がる。

楢葉町

サッカーナショナルトレーニングセンターＪヴィレッジをはじめ、天神岬スポーツ公園など開放感あふれる観光スポットが点在。笑ふるタウンならはを中心に新たなまちづくりも進んでいます。

潮風吹き抜ける開放感。

天神岬スポーツ公園・サイクリングターミナル E-7

雄大な太平洋を一望できる公園内には、アドベンチャー広場や広大な芝生広場、サイクリング、ドッグラン、キャンプ場、バーベキュー場が整備されています。なかでも予約をすれば手ぶらで OK の開放感あふれるバーベキューは大人気。

所 楢葉町北田字上ノ原 27-29
交 JR 常磐線 竜田駅から車で約 5 分
問 天神岬スポーツ公園
☎ 0240-25-3113

眺望抜群、美肌の湯。

天神岬温泉しおかぜ荘 E-7

太平洋を眺めながら浸かる露天風呂が自慢の日帰り天然温泉。黄褐色の塩化物泉で肌がしっとりする美肌の湯として知られています。サイクリングターミナルに併設しています。

郷愁誘う懐かしの味。

マミーすいとん

鶏肉とゴボウにしょうゆベースのやさしい味付け。Ｊヴィレッジでのサッカー日本代表合宿の際、当時のトルシエ監督が「故郷のおばあちゃんの味」と気に入り、命名されました。

問 楢葉町 新産業創造室
☎ 0240-23-6105

Pickup

思い立ったら、キャンプへGo!

手ぶらで BBQ E-7

オートキャンプ場とフリーキャンプ場を備えた天神岬スポーツ公園で、手ぶらでバーベキューを楽しめます。軍手や木炭、食器もセットになっており、牛肉と豚肉の2コースから好きなコースを選べます。

所 楢葉町北田字上ノ原 27-29
交 JR 常磐線 竜田駅から車で約 5 分
問 天神岬スポーツ公園 ☎ 0240-25-3113（事前予約）

遡上する鮭の群れよ再び。

木戸川鮭簗場 E-7

国内有数の鮭捕獲数を誇り、遡上の時期には多くの観光客が訪れていた木戸川。避難指示解除後、稚魚の放流を本格的に再開し、漁獲量を回復する取組が続いています。

所 楢葉町前原字中川原 68
交 JR 常磐線 木戸駅から車で約 5 分
問 木戸川漁業協同組合 ☎ 0240-25-3414

四季折々に美しい。 絶景スポット

木戸川渓谷 D-7

新緑や紅葉など、四季折々に美しい渓谷。約 3 キロの遊歩道が整備されており、雄滝・雌滝や町指定文化財であるじい杉ばあ杉をはじめとした雄大な自然に触れることができます。

所 楢葉町上小塙地内
交 JR 常磐線 木戸駅から車で約 20 分
問 楢葉町 新産業創造室 ☎ 0240-23-6105

花びらが染める桜色の水面。 絶景スポット

上繁岡大堤 E-6

町内の桜の名所として知られています。池の周辺を囲うように桜が植えられており、花が散る頃になると桜色に染まる水面がそれは見事。白鳥の飛来地としても有名で、冬には多くの白鳥が静かに羽を休めます。

所 楢葉町上繁岡字堤袋地内
交 JR 常磐線 竜田駅から車で約 10 分
問 楢葉町 新産業創造室 ☎ 0240-23-6105

楢葉の土産物を買うなら！

道の駅ならは E-7

国道 6 号線沿いにあり、物産館と温泉施設を併設しています。フードコート、キッズコーナー、人気のアイスショップのほか、楢葉町の農産物や特産品を中心にお土産などが豊富に揃います。

所 楢葉町山田岡字大堤入 22-1
休 年中無休
時 時間は店舗により異なる
交 JR 常磐線 木戸駅から徒歩約 15 分
問 道の駅ならは ☎ 0240-26-1126

進む新たなまちづくり、より元気な楢葉へ。

もっと、エンジョイ！スポーツ

ならはスカイアリーナ E-6

アリーナ、温水プール、フィットネスジム、屋内遊具施設を備えた、2019 年に誕生した複合型スポーツ施設。スポーツを通じて、仲間・家族・世代をつなぐ交流拠点施設です。

所 楢葉町大谷字上ノ原 16
休 水曜
時 9:00 ～ 21:00
交 JR 常磐線 竜田駅から車で約 5 分
問 ならはスカイアリーナ ☎ 0240-23-7966

サツマイモで農業再生へ。

甘藷貯蔵施設 E-7
（ならはおいも熟成蔵）

町の新たな特産品にしようと、作付面積を年々拡大しているサツマイモ栽培。2020 年 9 月に誕生した国内最大級の貯蔵施設では、最大 1260 トンのサツマイモを貯蔵することができます。

所 楢葉町前原字浜城 1
交 JR 常磐線 木戸駅から徒歩約 10 分
問 楢葉町 産業振興課 ☎ 0240-23-6104

新たなまちの中心地。

笑ふるタウンならは E-7

さまざまな生活機能を集約させた新たなまちの中心地。町民のワークショップから生まれた新しい町のシンボル「みんな交流館ならはCANvas」や「ここなら笑店街」などが一体となっています。

所 楢葉町北田字中満地内
休 ならは CANvas（毎月第 2・第 4 火、年末年始）
時 9:00 ～ 21:00 ※商業施設は店舗により異なる
交 JR 常磐線 竜田駅から徒歩約 15 分
問 一般社団法人ならはみらい ☎ 0240-23-6771

楢葉町のさらに詳しい情報はこちらから…
・楢葉町 https://www.town.naraha.lg.jp/
・一般社団法人ならはみらい https://narahamirai.com/

双葉郡の中央に位置する桜のまち。

富岡町

双葉郡のほぼ中央に位置する富岡町には、東京電力廃炉資料館、ふたばいんふぉなど、東日本大震災の影響と郡内の復興への歩みを発信する施設があります。夜の森の桜も有名で、双葉郡の春を象徴する名所でもあります。

4月上旬の桜まつりでは、よさこいなども披露されます。

どこまでも続く桜のトンネル。

夜の森の桜 E-5

樹齢 80 年以上のソメイヨシノが並び、桜のトンネルをくぐるような雰囲気を味わえます。ライトアップも行われ、幻想的な桜並木が浮かび上がります。震災前もこれからも福島県を代表する桜の名所です。（見頃 4 月上旬～中旬）

※桜並木の一部は、帰還困難区域で立入りが制限されています。

所 富岡町夜の森北2丁目
交 JR 常磐線 夜の森駅から徒歩約 5 分
問 富岡町 産業振興課　☎ 0240-22-2111

8年ぶりに元気に再開。

富岡漁港 F-6

津波で大きな被害を受けましたが、2019 年 7 月、8 年ぶりに再開し、釣り船も戻ってきています。漁港から望む朝日は絶景です。

所 富岡町仏浜
交 JR 常磐線 富岡駅から徒歩約 6 分
問 富岡町 産業振興課　☎ 0240-22-2111

風景を変えた災害の威力。

ろうそく岩跡 F-5

風光明媚な小浜海岸のシンボルであったろうそく岩は、東日本大震災により崩落し、現在は土台を残すのみです。大きく変わった風景が災害の威力を物語ります。

所 富岡町仏浜
交 JR 常磐線 富岡駅から徒歩約 6 分
問 富岡町 産業振興課　☎ 0240-22-2111

震災前

いのちの限り、咲き誇る。

宝泉寺の紅枝垂れ桜 E-5

推定樹齢 900 年、高さ 12.5 メートル、幹周り 5 メートル以上の巨木。町の天然記念物の指定を受けています。900 年もの長い間風雪に耐え続け、毎年紅く美しい花を咲かせます。

所 富岡町本岡字王塚 451
交 JR 常磐線 富岡駅から車で約 7 分
問 宝泉寺別院　☎ 0246-56-0180

素晴らしい風景をもう一度。

JR夜ノ森駅のツツジ E-5

震災前、夜ノ森駅の線路脇の土手には、町の花にもなっている色とりどりのツツジが咲き乱れていました。一度は除染のために伐採されましたが、株を残していたため徐々に再生しています。（見頃 5 月上旬～中旬）

所 夜ノ森駅構内
交 JR 常磐線 夜ノ森駅内
問 富岡町 産業振興課　☎ 0240-22-2111

Pickup

語りを通して、町の現在が見える。

富岡ツアー E-5・6 F-5・6

21 メートルの津波の跡が残る小浜海岸、バリケードで区切られた夜の森の桜並木、休校となり草木が茂る県立富岡高校など、東日本大震災の影響が残る富岡町内を語り人が案内します（※要予約）。詳しくは、事前にご相談ください。

所 富岡町小浜字中央 416 さくらモールとみおか内
交 JR 常磐線 富岡駅から徒歩約 12 分
問 富岡町 3.11 を語る会　☎ 0240-23-5431

よ～く分かる、特定廃棄物。

リプルンふくしま E-6

原発事故により発生した特定廃棄物の埋立処分事業をわかりやすく学べる体験型情報館。処分の進捗状況などの最新情報を公開しているほか、実験教室など様々なイベントを開催しています。

所 富岡町上郡山字太田 526-7
休 月曜、年末年始
開 9:00 ～ 17:00
交 JR 常磐線 富岡駅から車で約 7 分
問 リプルンふくしま　☎ 0240-23-7781

いま振り返る、原発事故。

東京電力廃炉資料館 E-6

原子力発電所事故を振り返り、その教訓と廃炉作業の現状を発信していくために、2018 年 11 月に設置されました。映像や模型により、事故当時の発電所内の状況を知ることができます。

所 富岡町小浜字中央 378
休 毎月第3日曜、年末年始
開 9:30 ～ 16:30
交 JR 常磐線 富岡駅から徒歩約 15 分
問 東京電力廃炉資料館　☎ 0120-502-957

双葉郡のこれまでとこれから。

ふたばいんふぉ E-6

双葉郡 8 町村の現状を伝えるために開設された民営の情報交流拠点。原発事故後の双葉郡の歩みをリアルに知ることができます。双葉郡の土産物も販売しています。

所 富岡町小浜字中央 295
休 日曜
開 11:00 ～ 18:00
交 JR 常磐線 富岡駅から徒歩約 10 分
問 ふたばいんふぉ　☎ 0240-23-6612

ワインを核に新たなまちづくり。

とみおかワイン葡萄栽培クラブ小浜圃場 F-5

震災と原発事故を契機に、ワインを核とした新たなまちづくりを目指し、新しい農業に取り組んでいるとみおかワイン葡萄栽培クラブ。太平洋を見下ろす高台にある小浜圃場を見学することができます。

所 富岡町小浜字大膳町 166-1
交 JR 常磐線 富岡駅から徒歩約 15 分
問 とみおかワイン葡萄栽培クラブ
☎ 080-2847-1115

勇ましく、そして幻想的。

麓山の火祭り E-5

400 年以上の伝統を誇る福島県指定重要無形民俗文化財。燃える松明が夏の夜を赤々と照らし出す町の一大行事です。毎年 8 月 15 日に麓山神社を舞台に盛大に開催されます。

所 富岡町上手岡字麓山2
交 JR 常磐線 夜ノ森駅から車で約 10 分
問 富岡町 産業振興課　☎ 0240-22-2111

富岡町のさらに詳しい情報はこちらから…

・富岡町
https://www.tomioka-town.jp/

・一般社団法人
とみおかプラス https://tomioka-plus.or.jp/

・富岡町観光協会
https://tomioka-tourism.com/

どこか懐かしくこころ和む村。

川内村

貴重なモリアオガエルが生息する平伏沼、イワナの棲む千翁川など豊かな自然が広がります。かえるの詩人として知られる故草野心平とゆかりが深く、天山文庫や天山祭りに多くの心平ファンが足を運びます。

心平の蔵書3000冊を収める。

天山文庫 B-5

美しいロケーションに溶け込む、趣ある茅葺き屋根の施設です。川内村の人々と豊かな自然を愛した詩人・草野心平が村に寄贈した蔵書の保管場所として建てられ、生前の心平もたびたび滞在しました。

所 川内村上川内字早渡 513
休 月曜日、年末年始
開 9:00 ～16:00
交 常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 30 分
問 かわうち草野心平記念館　☎ 0240-38-2076

酒樽を利用して書棚に改造した樽文庫もあります

「Bar 学校」を再現したコーナー

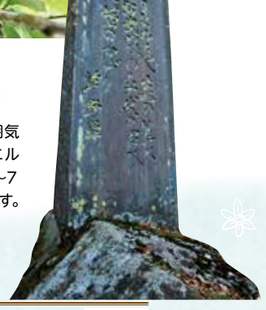
かえるの詩人の足跡を知る。

草野心平資料館 B-6

草野心平と 30 年以上親交のあった高村光太郎との交遊を記録した膨大な写真や川内村と心平の深いつながりを示す資料などを展示しています。また心平が経営していた「Bar 学校」の再現コーナーも見ることができます。

所 川内村上川内字早渡 513
休 月曜日、年末年始　開 9:00 ～16:00
交 常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 30 分
問 かわうち草野心平記念館　☎ 0240-38-2076

カエルのむらのかけがえのない場所。



沼のほとりにある草野心平歌碑

貴重なモリアオガエルの生息地。

平伏沼 B-6

海抜 842 メートルの平伏山の山頂にあり、神秘的な雰囲気が漂います。落葉広葉樹に囲まれ、希少なモリアオガエルの繁殖地として国の天然記念物に指定されています。6～7月の産卵期には、水辺の枝に珍しい泡状の卵が見られます。

所 川内村上川内平伏森地内
交 常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 50 分
問 川内村教育課 生涯学習係　☎ 0240-38-3806

Pickup

村人に愛され続ける心平先生。

天山祭り B-5

天山文庫の落成を記念して始まり、草野心平の没後は心平を偲ぶ祭りとして毎年7月第2土曜に開催されています。酒や山菜が振る舞われ、詩の朗読や伝統芸能を楽しみながら、食べて飲んで語り合います。

所 天山文庫 前庭（川内村上川内字早渡 513）
交 常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 30 分
問 川内村教育課 生涯学習係　☎ 0240-38-3806

ゆったり、和みのひと時。

かわうちの湯 C-6

ジェットバス、寝湯、岩塩サウナなどがあり、ゆったりとくつろげる温泉施設。アルカリ成分が高くお肌がツルツルになるので“美人の湯”とも呼ばれています。

所 川内村上川内字小山平 501
休 火曜　開 10:00 ～21:00
交 常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 25 分　問 かわうちの湯　☎ 0240-39-0103

2020年、待望のワイン初醸造。

高田島ヴィンヤード A-4

標高750メートルの広大な土地で2016年からワインぶどう栽培を始めました。シャルドネ、メルローなどこれまで約11,000本の苗木を植え、2020年初めて収穫したぶどうで、待望のワイン醸造が始まります。

所 川内村上川内字大平 11　交 常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 45 分
問 かわうちワイン株式会社　info@kawauchi-wine.jp　（見学の際は要事前連絡）

幻の大イワナ、棲む川。

千翁川 B-6

絶景スポット

川の両岸に、ミズナラ、ブナなど豊かな雑木林が広がります。水は真夏でも冷たく、イワナの姿をあちらこちらで見ることができます。

所 川内村上川内字大根森地内
交 常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 40 分
問 川内村 産業振興課　☎ 0240-38-2112

清流の恵み、思う存分。

いわなの郷 C-5

清らかな自然の中で幻の魚と言われるイワナを養殖しています。イワナ釣りを楽しめる釣り堀、イワナ料理を堪能できるレストラン、宿泊できるコテージなどがあります。

所 川内村上川内字炭焼場 516
休 水曜、年末年始（釣堀は冬期休業）　開 9:00 ～16:00
交 常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 35 分
問 いわなの郷　☎ 0240-38-3511

自然と水のふるさとを走ろう！

川内の郷かえるマラソン C-6

アットホームな大会ながらも県内外から 1500 人以上が参加し、毎年 4 月に開催されます。村と同じ名字の川内優輝選手や吉田香織選手がゲストランナーとして来村します。

所 川内ヘリポート（川内村上川内字早渡 11-4）
交 常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 25 分
問 かわうちラボ　☎ 0240-23-7040

豪華アーティストも登場！?

BON•DANCE C-6

豪華アーティストによる音楽・ダンスなどのステージ、露天、打ち上げ花火などが楽しめる村の夏祭り。盆ダンス（盆踊り）に参加すると、大抽選会に参加できます！

所 川内村ヘリポート周辺
開 8 月 15 日
交 常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 25 分
問 川内村 BON DANCE 実行委員会 bondance01@gmail.com

新たなまちづくりを一歩一歩。

大熊町

役場庁舎をはじめ公営住宅、交流・商業施設、医療・福祉施設などが集積する大川原地区を中心に、周囲に大規模なソーラー発電や太陽光を利用した植物工場などが建設され、新たなまちづくりが着実に進んでいます。

大熊町
マスコットキャラクター
おおちゃんくうちゃん

お土産に

いちご

会津木綿の
ぬいぐるみ
あいくー

※あいくーは現在、通販のほか、
双葉町産業交流センター内売店で販売しています。

ダムカードがもらえる！

1973年に灌漑と発電用に建設された坂下ダム。ダム好きの中で話題のダムカードは、平日は坂下ダム管理事務所で、土日祝日は大熊町役場で配布しています。

それは見事な桜の競演。

坂下ダム D-5

絶景スポット

町の桜の名所として知られ、4月頃ダム湖畔に約500本のソメイヨシノが咲き誇ります。他にもシダレザクラ、ヤマザクラ、ヤエザクラなどが咲き競い桜の競演が楽しめます。6月から7月にかけては紫陽花が見頃を迎えます。

所 大熊町大川原字手の倉 125
交 JR常磐線 大野駅から車で約15分
問 坂下ダム管理事務所　☎0240-32-2318

元気を届ける、大川原の夏の顔。

ヒマワリ畑 E-5

絶景スポット

震災が起きた2011年から大勢のボランティアにより続けられているプロジェクト。県道35号線沿いに広がる広大な農地一面をヒマワリの黄色い花が埋め尽くします。毎年8月中旬頃に見頃を迎え、訪れる人たちに元気を届けています。

所 大熊町大川原字南平地内（県道35号線沿い）
交 JR常磐線 大野駅から車で約10分
問 大熊町ひまわりプロジェクト事務局（大熊町 産業建設課）　☎0240-23-7137

ふるさとの祭りはいいもんだ。

なつ祭りinおおくま E-5

大熊町へ来ていただくきっかけに！出会いと再会を喜び合う夏祭り。町役場前の広場に屋台が並び、盆踊り、町出身ミュージシャンのステージ、BBQなどで盛り上がります。

所 大熊町役場みんなの広場
（大熊町大川原字南平1717）
交 JR常磐線 大野駅から車で約10分
問 おおくまコミュニティづくり実行委員会
事務局　☎0240-23-7101

9年ぶり、待望の再開。

JR大野駅 E-4

2020年3月14日、9年ぶりに営業再開。無人駅ですが、「話せる指定席券売機」があり、Suicaが利用できます。駅から大川原地区への生活循環バスが毎日運行しています。

所 大熊町下野上字大野
交 JR常磐線 大野駅内
問 大熊町 企画調整課（バス）
☎0240-23-7586

正しく知ろう、中間貯蔵。

中間貯蔵工事情報センター E-5

除染で発生した廃棄物等を安全に貯蔵する中間貯蔵施設について、映像などでわかりやすく学べます。大熊町や双葉町の歴史・文化の紹介コーナーもあります。

所 大熊町小入野字向畑 256
休 日曜、月曜、年末年始
開 10:00～16:00※当面見学は事前予約制
交 JR常磐線 大野駅から車で約10分
問 中間貯蔵工事情報センター
☎0240-25-8377

新しいまちづくり、始まる。

大川原地区復興拠点 E-5

町役場新庁舎のほか復興公営住宅等が整備され、新たなまちづくりの拠点となっています。2020年4月には福祉関連施設が開所し、現在も商業施設や宿泊・温浴、交流施設等の整備が進められています。

所 大熊町大川原字南平
交 JR常磐線　大野駅から車で約10分
問 大熊町 企画調整課　☎0240-23-7586

本殿を取り囲む御神木。

大山祇神社の大杉 E-5

相馬藩がこの地を領地とした際に建立されたと言われています。境内には御神木の6本の大杉があり、そのうち2本は幹回りが5メートル86センチもある大木です。

所 大熊町大川原字南平15-1
交 JR常磐線 大野駅から車で約10分
問 諏訪神社　☎070-3898-1656

豪農の暮らしぶりを伝える。

石田家住宅、渡部家住宅 E-5

江戸末期から昭和初期にかけて、豪農の暮らしを伝える建築物として、どちらも国の登録有形文化財に登録されています。
※住宅内部はご覧いただけません。

【石田家住宅】（左の写真）
所 大熊町大川原字西平160
交 JR常磐線 大野駅から車で約10分
問 大熊町 教育総務課　☎0240-23-7532

【渡部家住宅】（右の写真）
所 大熊町大川原字南平275
交 JR常磐線 大野駅から車で約10分

大熊町の新名物！いちご。

いちご植物工場 E-5

太陽光を利用した植物工場で、年間を通して栽培しています。いちごは12月から5月にかけて、直売所（火・木・土12～13時）、役場前のヤマザキショップ（月・水・金）、道の駅ならは（土・日）で購入できます。※いちご狩りは行っていません。

所 大熊町大川原字西平2127
交 JR常磐線 大野駅から車で約10分
問 ネクサスファームおおくま　☎0240-23-7671

Pickup

避難先への恩返し、日本酒「帰忘郷（きぼうきょう）」。

期待ふくらむ「新たな特産品」

2020年9月、大川原地区の43アールの水田で初めて酒米が収穫されました。全国の皆さまと町の避難先だった会津若松市への感謝の気持ちも込めて、同市の酒蔵に醸造を委託し、2021年に「会津娘 帰忘郷」としてお披露目される予定です。

※初年度は試作品のみ。販売は今後検討されます。
問 おおくままちづくり公社　☎0240-23-7101

大熊町のさらに詳しい情報はこちらから…
・大熊町 https://www.town.okuma.fukushima.jp/
・一般社団法人おおくままちづくり公社
https://www.okuma-machizukuri.or.jp/page1

復興関連施設から始まる再生。

双葉町

2020年3月、震災から9年を経て、ようやく避難指示が一部解除された双葉町。2022年春の住民の帰還開始に向け、復興関連施設をはじめとする町の整備が進んでいます。

町再生へ、「エフ・ビック」始動。

双葉町産業交流センター F-3

町の産業復興や観光交流などの中核を担う複合施設「エフ・ビック」。フードコートやレストラン、土産物店が営業しています。町全体を見渡せる屋上も利用できます。

所 双葉町中野字高田 1-1　休 年末年始　開 9:00～18:00
交 JR 常磐線 双葉駅から車で約 5 分
問 双葉町産業交流センター　☎ 0240-23-7212

（整備イメージ図）

犠牲者を悼み、復興へと歩む。

福島県復興祈念公園 F-3

東日本大震災の犠牲者を悼む「追悼と鎮魂の丘」を中心に、双葉町、浪江町にまたがる約 50 ヘクタールのエリアで整備が進められています。

所 双葉町、浪江町（現在は双葉町中野地区内の一部のみ利用可）
交 JR 常磐線 双葉駅から車で約 5 分（シャトルバス運行中）
問 福島県相双建設事務所 道路橋梁課　☎ 0244-26-1218

中野地区へ、らくらくアクセス。

シェアサイクル、シャトルバス、カーシェアリング

双葉町産業交流センター、東日本大震災・原子力災害伝承館、復興祈念公園が集まる中野地区。双葉駅からのアクセスが充実していて快適に移動できます。

所 双葉駅東口
問 シェアサイクル、カーシェアリング／双葉町 復興推進課　☎ 0246-84-5203
　シャトルバス／東北アクセス　☎ 0244-23-2964

お土産に

あの日の経験を、未来の教訓に。

東日本大震災・原子力災害伝承館 F-3

2011 年 3 月に発生した東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故。さまざまな展示物や映像資料等を通して、未曽有の複合災害を経験し復興へと歩んできた福島の記録と記憶を、防災・減災の教訓として未来へつないでいく施設です。

所 双葉町中野字高田 39
休 火曜、年末年始　開 9:00～17:00
交 JR 常磐線 双葉駅から車で約 5 分
（シャトルバス運行中）
問 東日本大震災・原子力災害伝承館
☎ 0240-23-4402

町内の復興情報を発信。

JR双葉駅／旧駅舎 E-3

常磐線の全線再開に合わせて設けられた新駅舎（写真右側）。旧駅舎（写真左側）も休憩スペース兼町の復興情報発信の場として利用されています。

所 双葉町長塚字町西
休 無休
開 休憩スペース 9:00～16:00
交 JR 常磐線 双葉駅内

Pickup

双葉町をPRする新たな商品！

タオルで復興を発信「ダキシメテフタバ」

岐阜県に本社を置く浅野撚糸が双葉町と共同開発したタオルは、特殊撚糸を使い吸水性抜群で、ふんわり癒やされる使い心地。現在、中野地区復興産業拠点に新工場の建設が進められており（2022年稼働予定）、工場直営店舗も併設の予定です。

問 浅野撚糸　☎ 0584-64-2279
※タオルマフラーを双葉町産業交流センターで購入できます

町の伝統と絆は、避難先のいわき市でしっかりと受け継がれています

双葉の魅力は、ダルマ抜きでは語れない。

ダルマ尽くしの熱い催し。

双葉町ダルマ市

ダルマ神輿や一年の運勢を占う巨大ダルマ引き、双葉ダルマの販売など、ダルマ尽くしの催し。このほか伝統芸能の披露なども行われ、会場は真冬の寒さも吹き飛ばす熱気に包まれます。毎年1月に開催されています。

所 復興公営住宅 勿来酒井団地（いわき市勿来町酒井青柳）
交 JR 常磐線 勿来駅から車で約 10 分
問 双葉町観光協会　☎ 0246-88-9855

ふるさとの音を奏で続ける。

標葉（しねは）せんだん太鼓

震災前から長く双葉町を中心に活動する創作和太鼓集団。震災で団員が散り散りになりましたが、活動の灯をともし続けています。ダルマ市など町の催しには欠かせない太鼓です。

次代へ受け継ぐ伝統の舞。

奉納神楽

震災前、町内の各地区で盛んだった奉納神楽。震災後一度は途絶えていた地元の神楽を再開させようという動きが徐々に広がりつつあり、町の催しで披露されることも。

8年半ぶりに、見事に再建。

両竹（もろたけ）諏訪（すわ）神社 F-3

震災で津波から逃れた住民たちが、壊れた神社の材木で暖をとり命をつないだ逸話が残ります。住宅メーカーの支援と地域住民らの協力により、8年半ぶりに本殿が美しくよみがえりました。

所 双葉町両竹字花ノ木 6
交 JR 常磐線 双葉駅から車で約 5 分

相馬氏代々の鎮守。

相馬妙見宮初發（そうまみょうけんぐうしょはつ）神社 E-3

1791（寛政 3）年に建てられました。双葉郡を含む一帯を治めていた相馬氏代々の鎮守で、町民に馴染みの神社として親しまれてきました。町復興の礎にと再建を遂げています。

所 双葉町長塚町 56
交 JR 常磐線 双葉駅から徒歩約 5 分

双葉町のさらに詳しい情報はこちらから…

・双葉町 https://www.town.fukushima-futaba.lg.jp/

・一般社団法人ふたばプロジェクト https://futaba-pj.or.jp/

漁師町に戻る活気と希望。

浪江町

東は太平洋、西は阿武隈山系の稜線まで延び、双葉郡で最も広い面積を有します。震災前は福島県内でも漁業の盛んなことで知られていました。震災と津波を乗り越え、請戸漁港の再開や道の駅なみえのオープンなど活気が戻ってきています。

まちに春を告げるさくら。

請戸川（うけど）リバーライン E-3

絶景スポット

請戸川の土手、約 1.5 キロにわたり約 120 本のソメイヨシノが咲き誇ります。「ふくしまの遊歩道 50 選」にも選ばれていて、春は絶好の散歩コースとなり、夜はライトアップも行われます。4 月上旬から 5 月上旬にかけて見頃を迎えます。

所 浪江町権現堂字下川原付近
交 JR 常磐線 浪江駅から車で約 5 分
問 浪江町 産業振興課　☎ 0240-34-0247

大漁旗、競りの声、再び港に。

請戸漁港 F-3

東日本大震災で起きた津波により、一時はガレキに埋め尽くされた請戸漁港。それでも漁業の再開をあきらめなかった漁師たちの努力が実り、請戸漁港には再び大漁旗がなびき威勢のいい競りの声が響くまでになりました。

所 浪江町請戸字中島
交 JR 常磐線 浪江駅から車で約 10 分
問 浪江町 農林水産課　☎ 0240-34-0246

市場の評価の高い「常磐（じょうばん）もの」の中でも「請戸もの」は人気が高い！

お土産に

浪江町 イメージアップキャラクター うけどん

うけどんの たまごボーロ

しらす

なみえ焼そば せんべい

Pickup

“なみえ焼そば”は何にでも合う！？

新名物 なみえ焼そばパン　なみえ焼そばソフト E-3

極太麺にこってり濃厚ソース。町のソウルフードであるなみえ焼そばをパンにはさんだ「なみえ焼そばパン」。一味唐辛子が意外なマッチングの「なみえ焼そばソフト」もぜひお試しください。

所 道の駅なみえ (浪江町幾世橋字知命寺 60)
交 JR 常磐線 浪江駅から徒歩約 15 分
問 道の駅なみえ　☎ 0240-23-7121

緑に囲まれた厳かな拝殿。

標葉（しねは）神社 E-3

東参道の竹藪を抜けると現れる重厚な本殿。すぐ横の蔵では、氏子総代により“どぶろく”が仕込まれ春に奉納祭が開催されます。手水舎の勇ましい龍も必見。

所 浪江町苅宿字鹿畑 127
交 JR 常磐線 浪江駅から車で約 5 分

未来を拓くクリーンエネルギー。

福島水素エネルギー研究フィールド（FH2R） F-3

世界最大級の水素製造装置を備えた実証実験施設です。広大な敷地を埋め尽くす 68,000 枚もの太陽光パネルから生まれるクリーンな水素が県内外へ供給されます。

所 棚塩産業団地内（浪江町棚塩）
交 JR 常磐線 浪江駅から車で約 10 分

後世へ残す請戸の記録。

震災遺構 請戸小学校 F-3

東日本大震災の伝承のため震災遺構として保存が決まった請戸小学校。大津波の被害を受けた校舎は、2021 年度以降の一般公開へ向け内外装の改修工事が行われています。

所 浪江町請戸字持平 56
交 JR 常磐線 浪江駅から車で約 10 分

高台から、あの日を想う。

大平山コミュニティ広場 F-3

震災で浪江に到達した津波の高さは最大 15.5 メートル。高台にある広場下まで津波が到達しました。遠くに請戸小学校を望めば、大津波の凄まじさが感じられます。

所 浪江町請戸字北舘ノ内及び南舘ノ内地内
交 JR 常磐線 浪江駅から車で約 10 分
問 浪江町 まちづくり整備課
☎ 0240-34-0243

浪江町のいまがわかる。

道の駅なみえ E-3

浪江産の新鮮な野菜や海産物が手に入る充実の産地直売所、なみえ焼そばや海鮮丼などを堪能できる人気のフードテラスなど、浪江の魅力がぎっしり。モノや人が集まる復興のシンボルであり、新生・浪江の発信地です。2021 年 3 月には、酒蔵や陶芸体験のできる施設が完成します。

所 浪江町幾世橋字知命寺 60
休 水曜　時 10:00 ～ 19:00（店舗により異なる）
交 JR 常磐線 浪江駅から徒歩約 15 分
問 道の駅なみえ　☎ 0240-23-7121

確かに受け継がれる味と技があります。

愛されて、半世紀。

なみえ焼そば

半世紀前から地元民に愛されているソウルフード。労働者のために考案された一品で、具材は豚肉ともやしのみとシンプルながら、極太麺と濃厚ソースで食べ応えはしっかり、腹持ちもばっちり。青ひげが入っている大堀相馬焼の皿で提供されるのも特徴の一つです。

まちとともにあり続ける。

大堀相馬焼、磐城壽 E-3

津波で酒蔵が流された磐城壽で知られる鈴木酒造店、避難指示により拠点を失った大堀相馬焼、どちらも困難を乗り越え、それぞれの避難先で再開しています。道の駅なみえに 2021 年 3 月に完成する地場産品販売施設では、鈴木酒造店が醸造を再開、また大堀相馬焼の陶芸体験ができるようになります。

問 浪江町 産業振興課　☎ 0240-34-0247

見よ、浪江の心意気。

標葉（しねは）郷（ごう）野馬追祭 E-3

郷と呼ばれる 5 つの地区から騎馬武者が南相馬市に集結する相馬野馬追祭。標葉郷に属する浪江町では、出陣式や神旗争奪戦などを間近で見ることができます。7 月の最終土・日・月曜に開催されます。

所 中央公園 (浪江町権現堂字北深町 34-1) 他
交 中央公園まで／ JR 常磐線 浪江駅から徒歩約 5 分
問 標葉郷野馬追運営委員会　☎ 0240-35-3321

浪江町のさらに詳しい情報はこちらから…

・浪江町 https://www.town.namie.fukushima.jp/

・地域情報発信サイトなみえまるみえ https://www.730.media/

こころ癒やす自然豊かな高原。

葛尾村

葛尾村
イメージキャラクター
しみちゃん

お土産に

標高約450メートル、日山、五十人山など阿武隈山系の山々に囲まれています。葛尾大尽屋敷跡などの歴史や文化を守りつつ、ツール・ド・かつらお、コチョウラン栽培など、復興へ向けて新たな取り組みが行われ、次第に交流人口が増えています。

休耕田に広がる、赤いカーペット。

絶景スポット

クリムゾンクローバー B-2 C-3

いちごの果実のような美しい花を咲かせる一年草です。村内の避難指示が解除となった畑で、営農再開に向けて緑肥として栽培されています。5月中旬～6月中旬にかけて、畑一面に咲き誇る深紅の花は、葛尾村復興のシンボルとなっています。

所 葛尾村落合大放地区、大笹地区
交 常磐自動道 浪江 IC から車で約 30 分
問 葛尾むらづくり公社
☎ 0240-23-7765

澄んだ自然とふれあいリフレッシュ。

清流にこころも洗われる。

絶景スポット

高瀬川渓谷 C-3

新緑、紅葉の名所で、ヤマメやイワナの宝庫としても知られています。奇岩、怪石を縫うように流れる高瀬川は、時を忘れてしばし見入ってしまうほどの美しさで、清らかな流れにこころも洗われそうです。

所 葛尾村落合字大放地内
交 常磐自動道 浪江 IC から車で約 45 分
問 葛尾村 復興推進室 ☎ 0240-29-2111

栄華を極めた、松本一族。

葛尾大尽屋敷跡公園 B-2

生糸商や製鉄業によって巨大な富を築き、「葛尾大尽」と呼ばれた松本一族の屋敷跡が残ります。築城用石で築いた石垣や近江八景を模した池の跡が往時を偲ばせます。

所 葛尾村葛尾字敷井畑 109
交 常磐自動道 浪江 ICから車で約 40 分
問 葛尾村 教育委員会 ☎ 0240-29-2111

大岩に刻まれた7体の仏。

磨崖仏 B-2

1709(宝永 6) 年に造られた石仏。高さ5メートルの大岩に、文殊菩薩、大日如来、阿弥陀如来、聖観音菩薩、地蔵菩薩、不動明王、虚空蔵菩薩と、7体の仏が刻まれています。

所 葛尾村葛尾字敷井畑地内
交 常磐自動道 浪江 ICから車で約 40 分
問 葛尾村 教育委員会 ☎ 0240-29-2111

ロードバイクがむらを駆ける。

ツール・ド・かつらお

福島県内の各地を転戦する自転車ロードレース「ツール・ド・ふくしま」の 1 戦として開催されます。全国各地からサイクリストが集い、葛尾ならではのアップダウンの激しいコースで熱いレースを繰り広げます。

所 受付／復興交流館あぜりあ (葛尾村落合字落合 20-1)
交 復興交流館あぜりあまで／ 常磐自動道 浪江 IC から車で約 35 分
問 葛尾むらづくり公社 ☎ 0240-23-7765

みんなの憩いの場。

葛尾村復興交流館「あぜりあ」 B-3

2018 年に完成した村民の交流拠点。特産品の展示・販売やコーヒーの販売を行っています。無制限で利用できる無料 Wi-Fi もあり、村内外の人々の憩いの場となっています。

所 葛尾村落合字落合 20-1
休 火曜 開 9:00 ～ 17:00
交 常磐自動道 浪江 IC から車で約 35 分 問 葛尾むらづくり公社 ☎ 0240-23-7765

葛尾村のさらに詳しい情報はこちらから… ・葛尾村 https://www.katsurao.org/ ・一般社団法人葛尾むらづくり公社 https://katsurao-kosya.or.jp/

身近にふるさとの山々。

日山 A-2 五十人山 B-3

豊かな自然が広がる村内には、見事なツツジが咲き誇る日山、山頂の大石に五十人が乗ったことから名付けられた五十人山、夕陽が美しい竜子山などの山があり村民に親しまれています。

問 葛尾村 復興推進室
☎ 0240-29-2111

2017年、見事に復活。

三匹獅子舞

日山神社、磯崎神社の例大祭で奉納されます。震災に伴う避難指示で一時は途絶えましたが、2017 年に復活しました。村の無形民俗文化財に指定されています。

問 葛尾村 教育委員会
☎ 0240-29-2111

その名も「希望の白」。

コチョウラン栽培施設 B-3

村では、避難指示解除後の 2017 年に地元農家が合同会社を設立。「ホープホワイト」と名付けたコチョウランを栽培し、農業再生へ向けた取り組みが進んでいます。

所 葛尾村落合字菅ノ又 148-2
交 常磐自動道 浪江 IC から車で約 35 分
問 かつらお胡蝶蘭合同会社 ☎ 0240-37-4380

ゆったりと、疲れを癒やす。

みどりの里 せせらぎ荘 B-3

葛尾村で唯一の宿泊・入浴施設。地下 80メートルから汲み上げた湯ざわりの優しい大浴場で、ゆったりと旅の疲れを癒やすことができます。

所 葛尾村落合字菅ノ又 6-5
休 水曜 (日帰り入浴)
開 11:00 ～ 19:00 (日帰り入浴)
交 常磐自動道 浪江 IC から車で約 35 分 問 せせらぎ荘 ☎ 0240-37-4800

Pickup

丹精込めたヤギ牧場の“自信作”。

口コミで人気！「山羊ミルク石鹸」 A-2

2021 年5月葛尾村にオープン予定の「かつらおヤギ広場がらがらどん」。あぜりあで販売している手作り・無添加の「山羊ミルク石鹸」が口コミで人気を呼んでいます。

所 葛尾村上野川字東 38-2
交 常磐自動道 浪江 IC から車で約 40 分
問 かつらおヤギ広場がらがらどん ☎ 0240-23-6614

サッカーの聖地、
そして福島復興のシンボル！

Jヴィレッジ

1997年のオープン以来、W杯サッカー日本代表を始め数々のトレーニングキャンプが行われてきました。東日本大震災に伴う原発事故で一時休止しましたが、2019年4月に全面再開。トレーニング施設がさらに充実、ホテルもリニューアルしました。

すべての人々に開かれたアスリートたちの聖地。

充実した設備を誇るJヴィレッジは、日本を代表するスポーツトレーニング施設。サッカー日本代表のキャンプもしばしば行われているこの施設は、実は子どもから大人まで、スポーツ以外でもどなたでも気軽に利用できるんです。

所 楢葉町山田岡字美シ森8
交 JR常磐線Jヴィレッジ駅から徒歩約5分
または木戸駅から徒歩約20分
問 株式会社Jヴィレッジ ☎0240-26-0111

Jヴィレッジのさらに詳しい情報はこちらから…
・Jヴィレッジhttps://j-village.jp/

「リモートワークプラン」新登場。

Jヴィレッジホテル

施設内に会議室やホールがあり、旅行やスポーツ合宿だけでなくビジネスユースにも便利なホテル。美しいピッチを望む客室をテレワークやリモートワークに利用できるプランも登場しました。

4F サッカーの願い事かなう！？

蹴球神社

センター棟の4階には、蹴球神社がありどなたでもお参りすることができます。1階のショップで販売している絵馬に願いを記し奉納することもできます。

Jヴィレッジの歴史がここに！

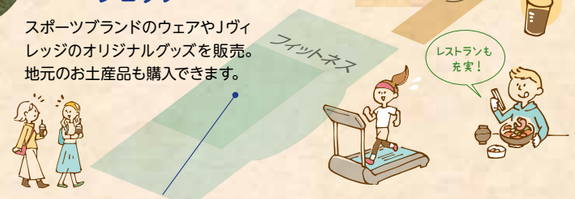
Jヴィレッジストリート

日本代表キャンプをはじめとしたサッカーの聖地としての歴史、原発事故収束対応拠点を担った記録、復興再生の歩みを写真パネルで紹介。トップアスリートの貴重なサイン入りユニフォームも展示しています。

Jヴィレッジグッズをゲット！

ショップ

スポーツブランドのウェアやJヴィレッジのオリジナルグッズを販売。地元のお土産品も購入できます。



いつでも気軽に肉体改造。

フィットネスジム

国内のトップアスリートも使用する最新鋭のマシンを揃えたジムのほか、プールやアリーナ、ヨガスタジオも完備。大浴場も利用できます。宿泊客以外もOKなので、お散歩ついでに肉体改造してみては？

ラグビーやアルティメットもOK！

屋外フィールド（天然芝ピッチ・人工芝ピッチ）

天然芝8面（スタジアムを含む）、人工芝2面のピッチはサッカーだけでなくラグビーやアルティメットなどにも最適！スポ少や学生の大会や合宿も行われています。ピッチ周囲の遊歩道から間近で応援できるのも魅力です。

各種イベントも開催される屋内施設。

全天候型練習場

人工芝のピッチの全面が膜屋根に覆われ、天気に関係なく常にベストコンディションで利用できます。スポーツだけでなく、ドローンレースや各種イベントの会場としても活用の幅が広がっています。

双葉郡の旅の起点に！

カーシェアリング

Jヴィレッジにはカーシェアリングのステーションがあります。Jヴィレッジ駅で電車を降りて、郡内のあちこちに車で足を延ばすなど、旅の楽しみ方を広げてみてはいかがでしょうか。（要事前登録）

サッカーだけじゃない！

双葉郡のイベント拠点

大規模イベントも開催できる広い敷地を持つJヴィレッジ。サッカー以外にも様々なイベントが行われています。

Jヴィレッジハーフマラソン
Jヴィレッジを発着点に広野町、楢葉町を走るハーフマラソン大会。コースのアップダウンも魅力の一つ。

ふたばワールド
双葉郡8町村が合同開催するフェスティバル。屋台やステージのほか、千人分を提供する「ふたばの大鍋」が名物です。（2019年開催）

Jヴィレッジおとなの教室
シニア世代の趣味や生きがいづくりのために、「フラダンス」や「利き酒」など、多彩な講座を開講。充実した広い施設が大好評です。（2020年度開催）

サッカーファンにうれしい。

Jヴィレッジ駅

Jヴィレッジまでは徒歩5分。構内にはサッカーにちなんだ躍動感あふれる階段アートやゴールポストをイメージした事務室も。道の駅ならはや二ツ沼総合公園へも徒歩圏内。

Jヴィレッジ・ヒストリー

センター棟1階のJヴィレッジストリートでご覧になれます。

1997年開設、日本サッカーの聖地に

最高レベルの天然芝をはじめとする充実した施設で、多くの代表選手等がトレーニングを行い、日本サッカーの発展に貢献しました。

日本初のサッカーナショナルトレーニングセンターとして開設

全日本少年サッカー大会

原発事故の収束拠点となったJヴィレッジ

天然芝は削り取られ、砂利の駐車場に。事故収束の拠点として、まさに前線基地となって原発事故の収束と復興を支えました。

天然芝のピッチは関係車両の駐車場に

ロビーには防護服などの資材が入った段ボールの山が

復興のシンボルとして再始動

施設をリニューアルし再始動！ピッチの鮮やかな緑と子どもたちの笑顔が甦りました。新駅も開業し、福島復興のシンボルとなっています。

JR常磐線Jヴィレッジ駅開業（2019年4月）

再生したピッチに子どもたちの歓声が響く

双葉郡ぐるりん旅

ひとつのまちをじっくり楽しむのもいいけれど、あの町もこの村も行ってみたい。
震災前と変わらない心癒やす旅も、復興への確かな歩みを感じる旅も。
テーマを決めて双葉郡をぐるり。まずはモデルコースへ出かけてみませんか。

モデルコース A コース
常磐線でめぐる旅

常磐線に揺られながら双葉郡をめぐる旅の始まりは車窓から。広野駅までは唱歌「汽車」に歌われた風景を楽しみます。ホームの「汽車」の歌碑や発車メロディにも心が躍ります。Jヴィレッジ駅に降り立てば、サッカーファンにうれしい趣向があちらこちらに。Jヴィレッジでは美しい緑のピッチを眺めながらのコーヒーブレイクも楽しめます。少し足を延ばして二ツ沼総合公園までお散歩や、道の駅ならはでお買い物もいかがでしょう。富岡町のふたばいんふぉや廃炉資料館で災害や双葉郡の現状について学んだ後は、丘の上のぶどう畑や富岡漁港から美しい海を眺めてみては。

2日目の旅は、東日本大震災・原子力災害伝承館から。未曽有の複合災害を、映像や展示品などを通して振り返ります。道の駅なみえでは、なみえ焼そばや活きのいい海の幸に舌鼓を打ち、お土産もゲット。タクシーで請戸漁港を訪ねてみてもよいでしょう。バスやタクシーなどで川内村、葛尾村にも足を延ばせば、旅の思い出がさらに深まることでしょう。

＜1日目＞

東京方面より

❶ 車窓から　唱歌「汽車」の風景（久之浜～広野間）
唱歌「汽車」の歌碑（広野駅下り線ホーム上）
広野駅発車メロディ（下り線は「汽車」のメロディ）

▼JR 常磐線 Jヴィレッジ駅下車

❷ Jヴィレッジ　周辺散策、お土産購入、飲食（駅から徒歩約5分）

どちらか
❸ 二ツ沼総合公園散策、バナナ温室見学（Jヴィレッジから徒歩約15分）
❸ 道の駅ならは　お土産購入、飲食、入浴（Jヴィレッジから徒歩約10分）

※乗車駅は「木戸駅」でもよい（Jヴィレッジへ徒歩約20分、道の駅ならはへ徒歩約15分）

▼JR 常磐線 Jヴィレッジ駅乗車・富岡駅下車

❹ ふたばいんふぉ　見学、お土産購入、飲食（駅から徒歩約15分）
❺ 東京電力廃炉資料館　見学（駅から徒歩約15分、ふたばいんふぉから徒歩約7分）
❻ とみおかワイン葡萄栽培クラブ小浜圃場　見学（廃炉資料館から徒歩約25分）
❼ 富岡漁港 散策（小浜圃場から徒歩約7分）▶ホテルへ

＜2日目＞

▼JR 常磐線 富岡駅乗車・双葉駅下車（復興シンボル軸を通って）

❽ 東日本大震災・原子力災害伝承館　見学（駅からシェアサイクルで約10分、シャトルバスで約5分）
❾ 双葉町産業交流センター　飲食、お土産購入

▼JR 常磐線 双葉駅乗車・浪江駅下車

❿ 道の駅なみえ　飲食、お土産購入、大堀相馬焼陶芸体験（駅から徒歩約15分）
（時間が空いたら）（道の駅なみえから請戸漁港まで車で約10分）
・タクシーで請戸方面へ　請戸漁港、請戸小学校、大平山霊園など

▼JR 常磐線 浪江駅乗車

東京方面へ

足を延ばして…1

▽JR 常磐線 富岡駅から車で移動（約40分）

❽ かわうちの湯【川内村】

足を延ばして…2

▽JR 常磐線 浪江駅から車で移動（約45分）

⓫ 葛尾大尽屋敷跡公園【葛尾村】

モデルコース B コース
家族で楽しむ旅

家族みんなでアクティブに双葉郡内を楽しめるコース。午前中はパークゴルフかサイクリングを楽しみましょう。子どもから大人までプレイできるパークゴルフが人気なのがオランダ風車がシンボルの二ツ沼総合公園。クラブやボールはレンタルOKで、18ホールを回ってスコアを競い、気持ちいい汗を流すことができます。レンタルサイクルでサイクリングロードを爽快に駆け抜けられるのが天神岬スポーツ公園。公園内のバーベキューサイトでは、開放感に浸りながら手ぶらでBBQもできます。午後は、川内村のいわなの郷で体験できるイワナ釣りへ。初心者でも興奮を味わえること間違いなし。自分で釣り上げたイワナは、いろりで新鮮なまま塩焼きにして味わえます。旅の締めは、葛尾村の新緑や紅葉の名所として知られる高瀬川渓谷。見どころの高瀬川吊り橋などを散策すれば、せせらぐ清流にこころが洗われることでしょう。時間に余裕があれば、帰り際にせせらぎ荘でひと風呂浴びるのもいいかもしれません。

日帰り

東京方面より

▼車で移動（広野ICから約5分）

❶ 二ツ沼総合公園で
パークゴルフ
【広野町】

▼車で移動（ならはスマートICから約10分）

❶ 天神岬スポーツ公園で
サイクリング
【楢葉町】

どちらか

▼車で移動（二ツ沼総合公園／天神岬スポーツ公園から約50分）

❷ いわなの郷でイワナ釣り体験【川内村】

▼車で移動（約40分）

❸ 高瀬川渓谷を散策【葛尾村】

▼車で移動（常磐自動車道 大熊ICまで約40分）

東京方面へ

モデルコース C コース
復興を感じる旅

復興・再生へと歩む双葉郡の今を感じられるコース。震災後再建され競りも再開された請戸漁港には威勢のいい掛け声が響きます。震災遺構の請戸小学校に立ち寄った後は、東日本大震災・原子力災害伝承館へ。未曽有の複合災害をもう一度見つめ直すきっかけになるかもしれません。大熊町の大川原地区復興拠点では、復興の途上にある福島の現状を見学。避難指示が解除された地域に町役場や復興公営住宅などの整備が進んでいます。東京電力廃炉資料館では、映像や模型で原発事故の事実と廃炉作業の現状を知ることができます（※要予約）。楢葉町の復興拠点・笑ふるタウンを通り、海岸へ。広野町へと抜ける浜街道を南下すれば、新たに海岸堤防と道路、緑地帯が整備され、津波から街を守る多重防御の仕組みを見ることができます。ひろの防災緑地は遊歩道にもなっており、美しい海を眺めながら、震災や防災について考えるのにもってこいの場所かもしれません。

日帰り

仙台方面より

▼車で移動（常磐自動車道 浪江ICから約20分）

❶ 請戸漁港と震災遺構の請戸小学校を見学【浪江町】

▼車で移動（約10分）

❷ 東日本大震災・原子力災害伝承館を見学【双葉町】

▼車で移動（約20分）

❸ 大川原地区復興拠点を見学【大熊町】

▼車で移動（約15分）

❹ 東京電力廃炉資料館を見学【富岡町】

▼車で移動（約15分）

❺ 笑ふるタウンを見学【楢葉町】

▼車で移動（浜街道まで約3分、ひろの防災緑地まで約10分）

❻ 防災緑地を眺めながら浜街道（県道391号）を南下【楢葉町～広野町】

▼車で移動（常磐自動車道 広野ICまで約5分）

仙台方面へ

モデルコース D コース
農と食を知る旅

＜海ルート＞

二ツ沼総合公園内のトロピカルフルーツミュージアムでめずらしい国産バナナ栽培の様子を見学。週末であればぜひ購入を。さくらモールとみおかでは、浜鶏ラーメン、たまねぎドーナツを味わうこともお土産にすることもできます。大川原復興拠点では大熊町の新名物いちごをゲット。曜日限定販売なので、購入できない日は道の駅ならはで大熊いちごのジェラートはいかが？ 最後は道の駅なみえで新鮮な常磐ものの魚介類や“農業復興のシンボル”トルコギキョウをお土産にどうぞ。

＜山ルート＞

葛尾村の復興交流館あぜりあで人気のエゴマ加工品と噂の山羊ミルク石鹸をお土産に。葛尾産のコチョウランも入荷していればぜひ購入したいもの。川内村では高原のそばや清流の魚イワナを味わえます。食後は高田島ヴィンヤードの1万本のぶどう畑でかわうちワインに思いを馳せましょう。

日帰り

東京方面より（海ルート）

▼車で移動（常磐自動車道 広野ICから約5分）

❶ トロピカルフルーツミュージアムで
町産バナナを味わう【広野町】

▼車で移動（約20分）

❷ さくらモールとみおかで浜鶏ラーメン、
たまねぎドーナツを味わう【富岡町】

▼車で移動（約15分）

❸ 大川原地区復興拠点で
町産いちごを購入【大熊町】

▼車で移動（約30分）

❹ 道の駅なみえで常磐もの、トルコギキョウを購入【浪江町】

▼車で移動（常磐自動車道 浪江ICまで約7分）

東京方面へ

仙台方面より（山ルート）

▼車で移動（常磐自動車道 浪江ICから約40分）

❶ 復興交流館あぜりあでエゴマ加工品、
コチョウラン、山羊ミルク石鹸を購入【葛尾村】

▼車で移動（約30分）

❷ いわなの郷でそばやイワナを味わう【川内村】

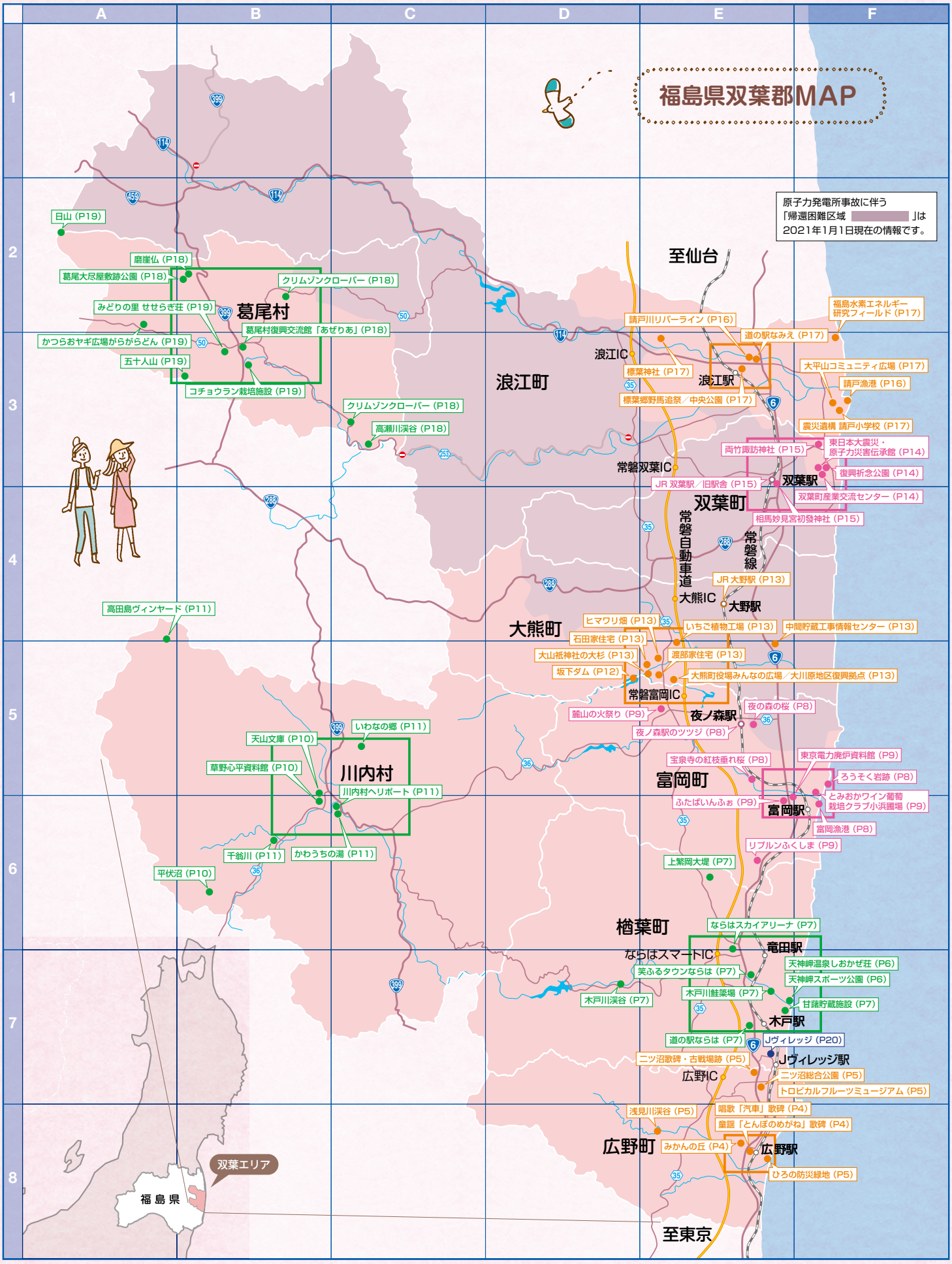
▼車で移動（約25分）

❸ 高田島ヴィンヤードでぶどう畑を見学【川内村】

▼車で移動（常磐自動車道 常磐富岡ICまで約45分）

仙台方面へ

※各施設の営業日、商品の販売日等をご確認のうえお越しください。



※本冊子は2021年1月1日現在の情報です。※本冊子で紹介した施設等は、原子力発電所事故に伴う避難指示が解除された区域、または立入制限が緩和された区域にあります。※上記地図に示した道路等は、帰還困難区域内での特別通過交通が可能（一部区間を除く）となっています。なお、特別通過交通の区間では、原動機付自転車や歩行者の通行はできません。※双葉郡内の道路は、復旧・復興工事により車両通行量が増加している場合がありますので、ご注意ください。※掲載の電話番号は、各施設の問い合わせ用のため、カーナビ等での位置検索で実際と異なる場所を示す場合があります。※各ページのイラスト地図はイメージです。実物とは異なる場合があります。また、地図の位置や縮尺はおおよその目安となるものです。※本冊子で掲載された内容により生じたトラブルや損害などについては、一般財団法人福島県電源地域振興財団では補償いたしかねますので、あらかじめご了承願います。

令和2年度福島特定原子力施設地域振興交付金事業

福島県内の道路の通行規制情報についてはこちらでご確認ください。

福島県通行規制情報　検索

一般財団法人 福島県電源地域振興財団　ふたば復興支所
福島県双葉郡富岡町小浜553-2（福島県ふたば復興事務所内）
TEL 0240-23-6975　FAX 0240-25-8372

ホームページとFacebookで双葉郡内の情報を随時発信しています。

ふたば復興事務所　検索